



## 2024年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 日本乾溜工業株式会社  
コード番号 1771 URL <https://www.kanryu.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼田 智仁  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 大谷 友昭  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福  
TEL 092-632-1050

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	13,984	3.6	868	10.6	909	10.9	581	19.9
2023年9月期第3四半期	13,502	1.6	971	0.1	1,021	0.5	725	8.1

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 652百万円 (13.5%) 2023年9月期第3四半期 754百万円 (1.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	117.28	47.64
2023年9月期第3四半期	145.71	59.35

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	15,221	9,160	60.2
2023年9月期	13,438	8,607	64.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 9,160百万円 2023年9月期 8,607百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期		0.00		17.00	17.00
2024年9月期		0.00			
2024年9月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

・「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,700	4.8	1,005	6.6	1,021	1.8	670	9.9	131.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

・通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定であるため、2023年9月期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期利益から控除し、算出しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	5,102,000 株	2023年9月期	5,102,000 株
期末自己株式数	2024年9月期3Q	144,854 株	2023年9月期	144,795 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	4,957,191 株	2023年9月期3Q	4,980,311 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

普通株式と権利の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

第1回優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2024年9月期	—	0.00	—		
2024年9月期(予想)				未定	未定

(注) 2024年9月期の予想につきましては、配当年率が2024年10月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.5%を加えた率によるため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続きましたが、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念などによる景気の下押しリスクを抱えており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが主力事業とする建設業界におきましては、建設資材価格の高騰や建設労働者不足による労務費の高止まり等が続いており、受注環境は依然として厳しい状況で推移しているものの、公共投資は底堅く推移いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は、139億84百万円（前年同四半期比3.6%増、4億81百万円増）となりました。

利益面につきましては、人材投資やシステム投資等により販売費及び一般管理費が増加したことに伴い営業利益は8億68百万円（同10.6%減、1億2百万円減）、経常利益は9億9百万円（同10.9%減、1億11百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億81百万円（同19.9%減、1億44百万円減）となりました。

なお、当社グループの業績につきましては、主力事業である建設事業の通常の営業形態として、売上高が第2四半期連結会計期間に集中する傾向があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建設事業)

建設事業における工事につきましては、高規格道路における遮音壁の補修・取替工事及び橋梁補修等のメンテナンス工事が予定通り完成したことにより、完成工事高は前年同四半期を上回りました。

また、建設工事関連資材の販売につきましては、土地の造成や災害復旧に伴う土木資材の販売や、街中における駅舎のシェルターや横断歩道橋で使用する景観資材の販売が増加したことから、商品売上高は前年同四半期を上回りました。

以上の結果、建設事業の売上高は122億89百万円（前年同四半期比3.6%増、4億28百万円増）、セグメント利益は12億84百万円（同1.9%減、25百万円減）となりました。

#### (防災安全事業)

防災安全事業の業績につきましては、民間の工場等で使用する測定機器や官公庁向けの備蓄食料・資機材の販売が増加したことにより、前年同四半期を上回りました。

以上の結果、防災安全事業の売上高は16億94百万円（前年同四半期比8.1%増、1億27百万円増）、セグメント利益は1億11百万円（同4.5%増、4百万円増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、152億21百万円（前連結会計年度末比13.3%増、17億82百万円増）となりました。

資産につきましては、流動資産が116億38百万円（同15.2%増、15億37百万円増）となりました。その主な要因は、当社グループの通常の売上形態として売上高が第2四半期連結会計期間に集中し、第3四半期連結会計期間ではその売上債権の回収が進むために、現金及び預金が21億26万円増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、35億82百万円（同7.3%増、2億44百万円増）となりました。その主な要因は、当社グループの基幹システム更新に伴いリース資産が増加したこと等によりその他の無形固定資産が2億57百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、60億60百万円（同25.5%増、12億29百万円増）となりました。その主な要因は、第2四半期連結会計期間に売上が集中することから第3四半期連結会計期間では手形による仕入債務の支払いが多くなるために、支払手形・工事未払金等が8億84百万円増加、当社グループの基幹システム更新に伴いリース債務が増加したこと等によりその他の固定負債が1億71百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、91億60百万円（同6.4%増、5億52百万円増）となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を5億81百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において概ね予定の範囲内で推移しており、2023年11月20日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,203,165	7,329,287
受取手形・完成工事未収入金等	4,348,527	3,748,435
電子記録債権	120,897	403,304
未成工事支出金	228,879	-
商品及び製品	103,586	135,246
仕掛品	2,539	1,015
原材料及び貯蔵品	1,945	638
その他	92,605	22,772
貸倒引当金	△1,601	△2,341
流動資産合計	10,100,547	11,638,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	574,999	546,423
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	100,969	81,785
土地	1,008,840	1,008,840
その他（純額）	12,240	76,229
有形固定資産合計	1,697,049	1,713,278
無形固定資産		
のれん	627,309	548,895
顧客関連資産	238,448	208,641
その他	20,135	277,275
無形固定資産合計	885,892	1,034,812
投資その他の資産		
投資有価証券	691,676	780,167
差入保証金	13,566	16,398
その他	57,363	45,131
貸倒引当金	△7,106	△6,932
投資その他の資産合計	755,500	834,764
固定資産合計	3,338,442	3,582,855
資産合計	13,438,990	15,221,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,443,782	4,328,024
短期借入金	115,200	115,200
未払法人税等	119,225	238,000
未成工事受入金	84,245	96,047
賞与引当金	193,182	248,044
役員賞与引当金	28,504	-
株主優待引当金	4,810	-
その他	296,881	395,915
流動負債合計	4,285,831	5,421,231
固定負債		
長期借入金	329,600	243,200
退職給付に係る負債	119,944	129,290
その他	95,697	267,127
固定負債合計	545,241	639,618
負債合計	4,831,073	6,060,849
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	413,675	413,675
資本剰余金	698,570	698,570
利益剰余金	7,227,858	7,708,974
自己株式	△56,761	△56,810
株主資本合計	8,283,342	8,764,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350,339	414,591
退職給付に係る調整累計額	△25,765	△18,635
その他の包括利益累計額合計	324,574	395,956
純資産合計	8,607,916	9,160,365
負債純資産合計	13,438,990	15,221,214

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	13,502,579	13,984,234
売上原価	10,540,843	10,854,699
売上総利益	2,961,735	3,129,535
販売費及び一般管理費	1,990,689	2,261,215
営業利益	971,046	868,320
営業外収益		
受取利息及び配当金	28,065	23,558
受取賃貸料	10,357	11,644
受取手数料	7,697	9,332
その他	10,231	18,493
営業外収益合計	56,352	63,028
営業外費用		
支払利息	3,878	3,236
支払手数料	628	225
その他	1,824	18,334
営業外費用合計	6,332	21,796
経常利益	1,021,066	909,552
特別利益		
固定資産売却益	3,500	1,569
投資有価証券売却益	148,138	-
特別利益合計	151,638	1,569
特別損失		
事業譲渡損	4,944	-
特別損失合計	4,944	-
税金等調整前四半期純利益	1,167,760	911,121
法人税、住民税及び事業税	363,763	367,452
法人税等調整額	78,326	△37,719
法人税等合計	442,089	329,733
四半期純利益	725,670	581,388
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	725,670	581,388

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	725,670	581,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,288	64,251
退職給付に係る調整額	6,900	7,130
その他の包括利益合計	29,188	71,382
四半期包括利益	754,858	652,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754,858	652,770
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	防災安全事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,860,975	1,567,042	74,561	13,502,579	—	13,502,579
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,860,975	1,567,042	74,561	13,502,579	—	13,502,579
セグメント利益	1,310,301	107,035	9,190	1,426,526	△455,480	971,046

(注) 1. セグメント利益の調整額△455,480千円は、報告セグメントに配分していない全社費用455,480千円であり  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	防災安全事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,289,826	1,694,407	—	13,984,234	—	13,984,234
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,289,826	1,694,407	—	13,984,234	—	13,984,234
セグメント利益	1,284,990	111,845	—	1,396,836	△528,516	868,320

(注) 1. セグメント利益の調整額△528,516千円は、報告セグメントに配分していない全社費用528,516千円であり  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	94,142千円	144,162千円
のれんの償却額	78,413千円	78,413千円

(重要な後発事象)

**【投資有価証券の売却】**

当社は、保有する投資有価証券の一部を売却いたしました。これにより、2024年9月期第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益（特別利益）を計上する予定であります。

1. 投資有価証券売却の理由

保有株式の見直しによる資産効率の向上を図るため。

2. 投資有価証券売却の内容

- |                    |          |     |
|--------------------|----------|-----|
| (1) 売却した投資有価証券     | 当社保有上場株式 | 5銘柄 |
| (2) 投資有価証券売却益の発生時期 | 2024年7月  |     |
| (3) 投資有価証券売却益      | 163百万円   |     |

なお、本件につきましては、2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）に織り込んでおります。